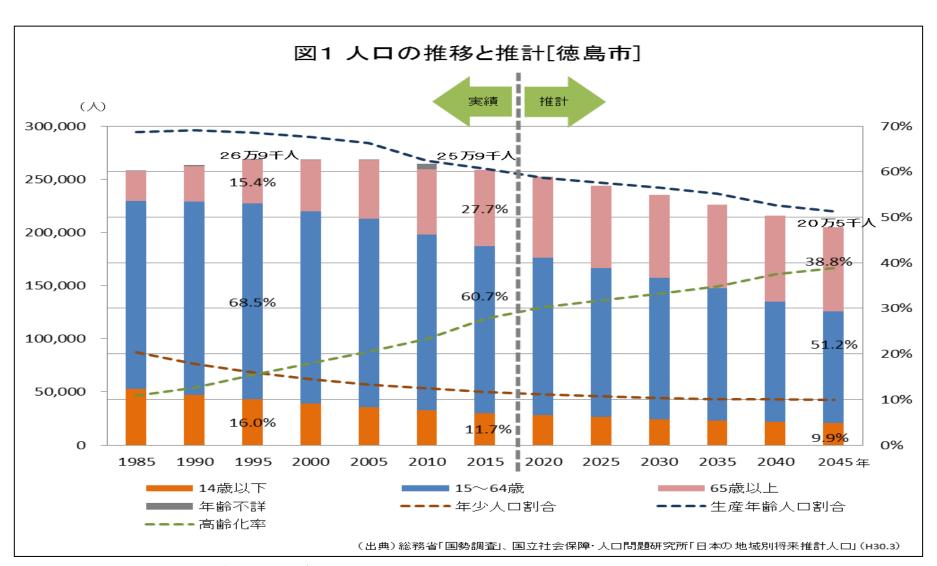
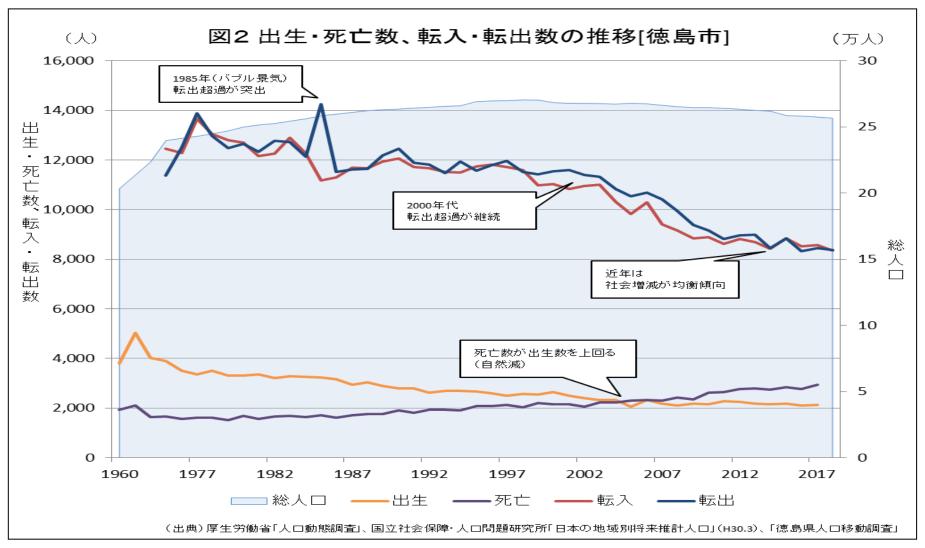
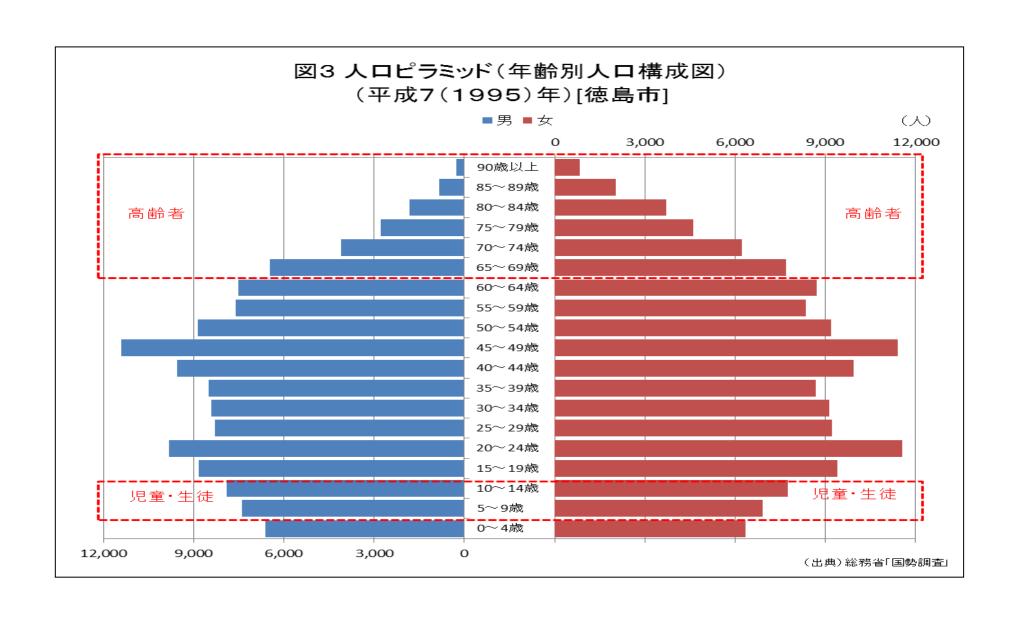
資料3

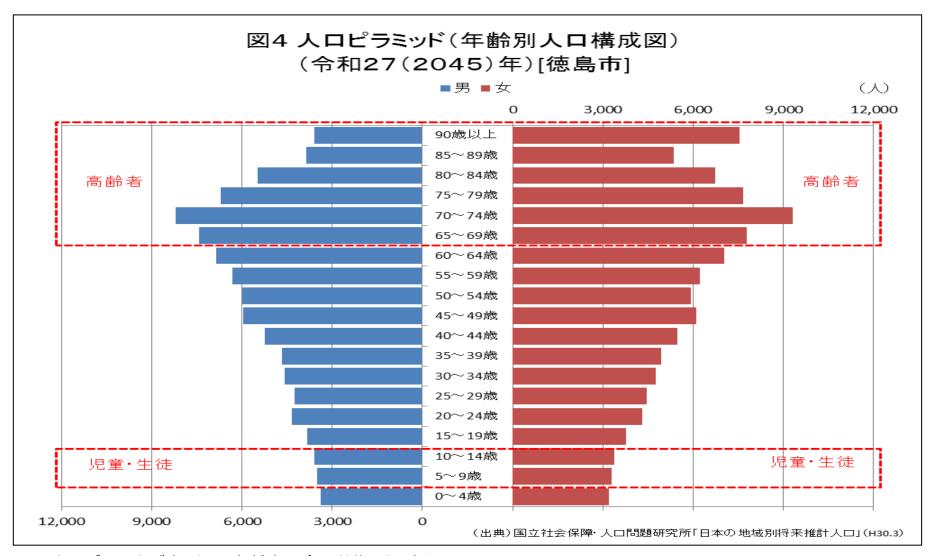


- ○総人口は、1995年のピーク以降ずっと減少
- ○2015年(直近の国勢調査)の総人口は258,554人
- ○2045年の推計人口は205,058人(2015年と比較して人口が約80%になる)
- ○老年人口(65歳以上)は2040年まで増加を続ける見込

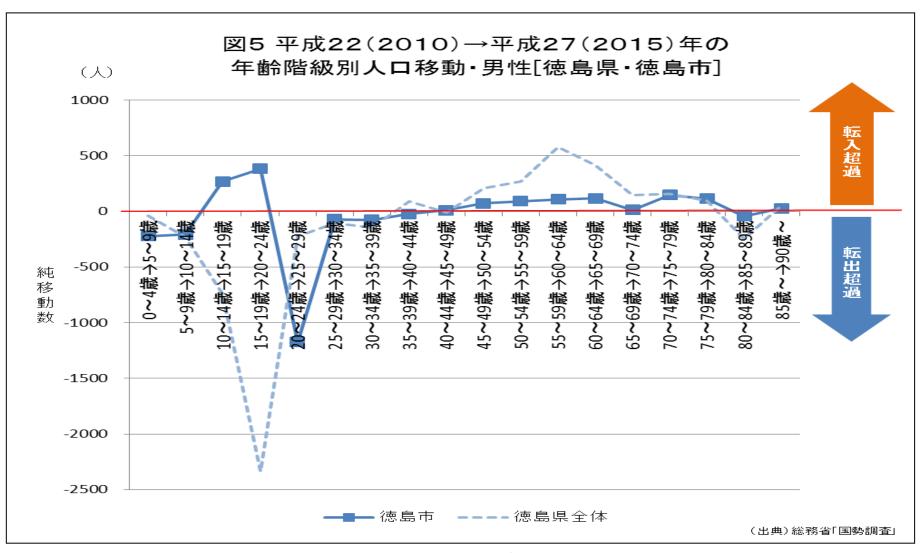


- ○2000年代は転出超過が継続
- ○近年は社会増減が均衡傾向
- ○出生数は1965年以降は減少傾向
- ○2005年以降は死亡数が出生数を上回る(自然減)

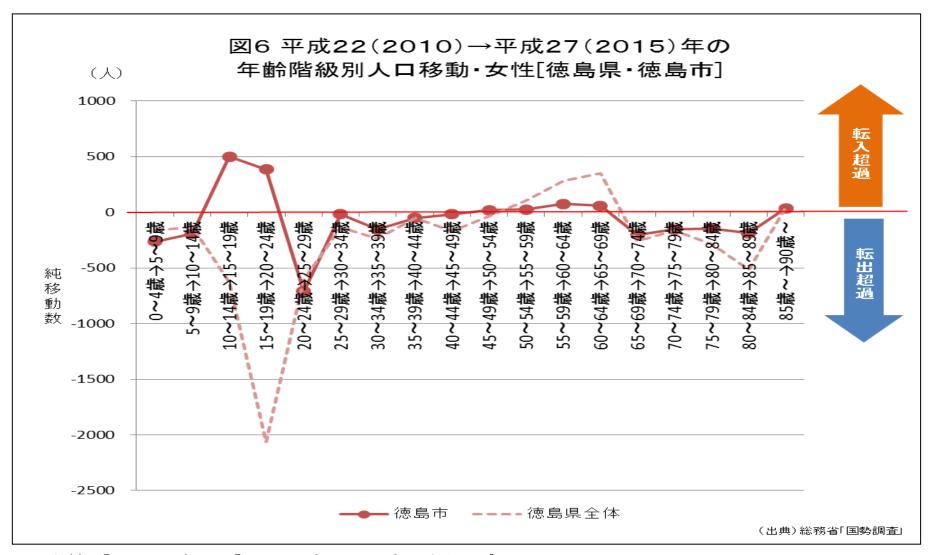




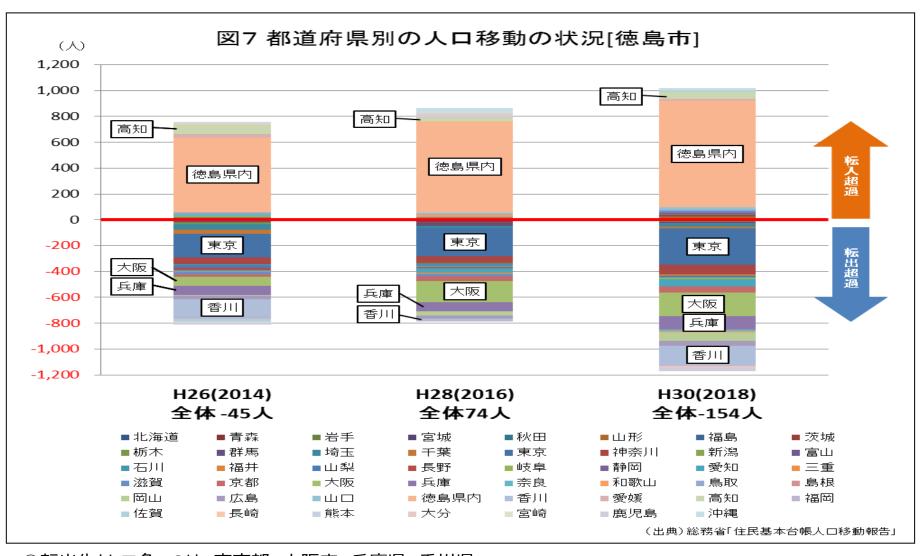
○人口ピラミッドが壺型から高齢者の多い花瓶型に変遷



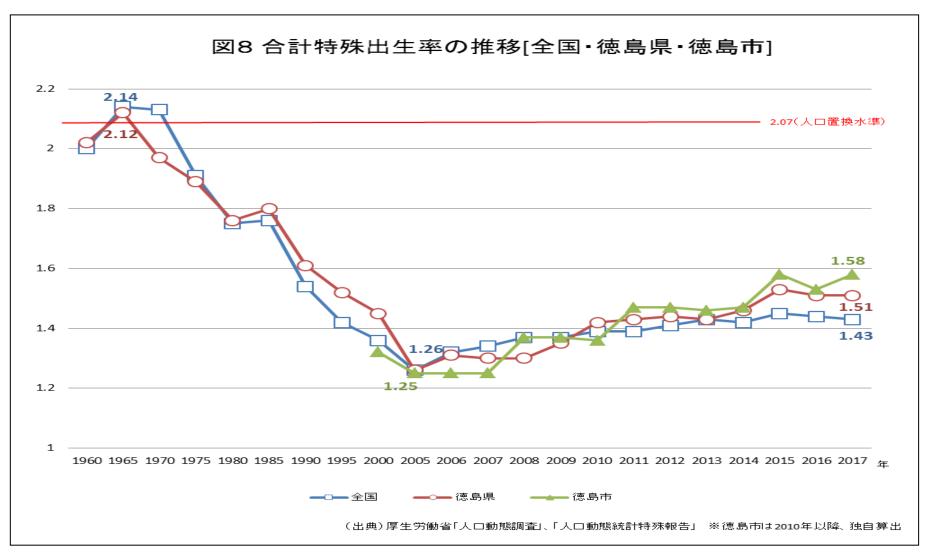
- ○男女ともに「20~24歳」から「25~29歳」のときに転出超過のピーク
- ○男性で「15~19歳」から「20~24歳」のときに転入超過のピーク



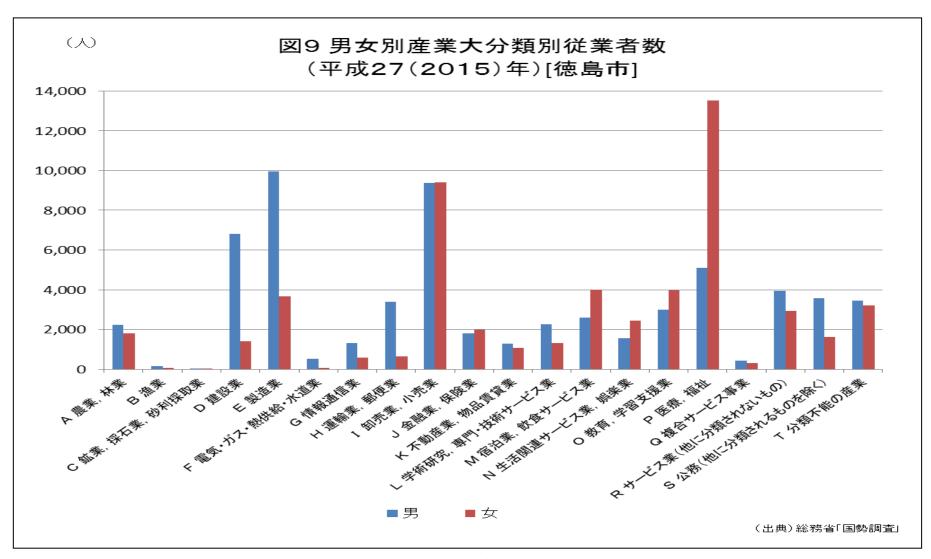
○女性で「10~14歳」から「15~19歳」のときに転入超過のピーク



- ○転出先として多いのは、東京都、大阪府、兵庫県、香川県
- ○転入元として多いのは、徳島県内



- ○徳島市の合計特殊出生率は1.58(2017年)
- ○最低水準であった、1.25 (2015年) と比べると回復
- ○全国平均を上回るが、人口置換水準(2.07)は下回る



- ○「卸売業・小売業」、「医療・福祉」、「製造業」の従業者が多い
- ○「医療・福祉」は、その他の産業に比べて女性従業者の割合が大きい